

ニセコの火山活動解説資料（平成 28 年 8 月）

札幌管区気象台
地域火山監視・警報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。
噴火予報（活火山であることに留意）の予報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・噴気などの表面現象の状況（図 1～4）

4 日に国土交通省北海道開発局の協力により上空からの観測を実施しました。イワオヌプリ（硫黄山）山頂部や五色温泉周辺に噴気は認められず、赤外熱映像装置¹⁾による観測でも、日射の影響を上回る地熱域は認められませんでした。

1) 赤外熱映像装置は、物体が放射する赤外線を検知して温度や温度分布を測定する計器です。熱源から離れた場所から測定できる利点がありますが、測定距離や大気等の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合があります。

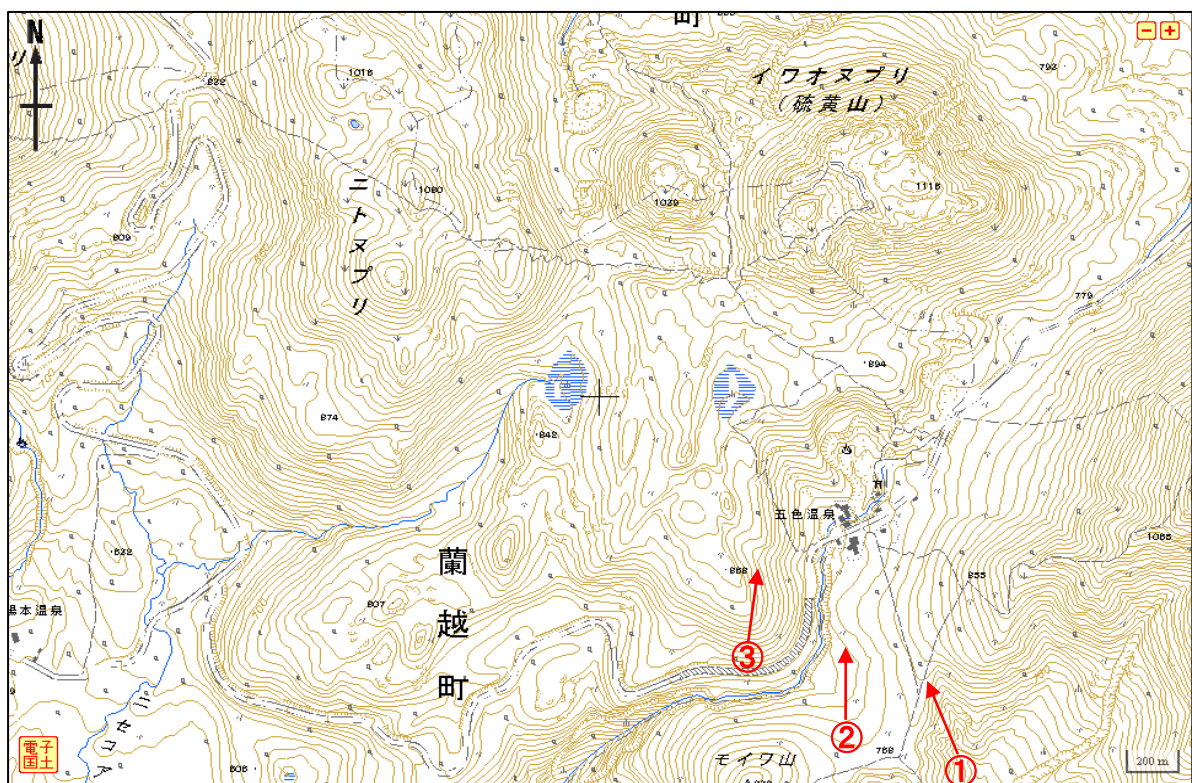


図 1 ニセコ 周辺図と赤外熱映像及び写真の撮影方向（矢印）

この火山活動解説資料は札幌管区気象台のホームページ(<http://www.jma-net.go.jp/sapporo/>)や気象庁のホームページ(<http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/volcano.html>)でも閲覧することができます。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『電子地形図（タイル）』を複製しています（承認番号 平 26 情複、第 658 号）。



図 2 ニセコ イワオヌプリ、五色温泉周辺の状況
図 1－①から撮影



図 3 ニセコ 赤外熱映像装置による五色温泉周辺の地表面温度分布
図 1－②から撮影

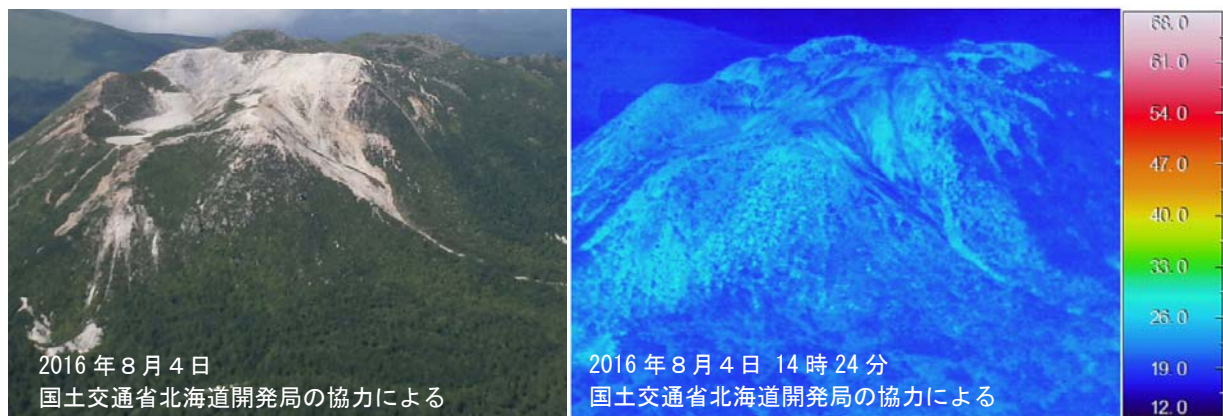


図 4 ニセコ 赤外熱映像装置によるイワオヌプリ山頂部の地表面温度分布
図 1－③から撮影